

# KSTNET WEB版 2005年11月号

## 1. 会長よりのメッセージ

熊本県言語聴覚士会 会長 小蘭真知子

今年もいよいよ終わりに近づきました。

通常でも毎日の仕事に追われている感がありますが、年末は遣り残したことがいっぱいあるようで時間との戦いのような気がします。でも、皆様くれぐれも健康にお気をつけ下さい。

本年は、初めての九州地区言語聴覚士会合同学術集会を開催するにあたり、学術研修部と理事を中心に約1年間の準備を行い11月12日に無事終了することができました。演題出していただいた方々、当日ご協力いただいた会員の方々に心より感謝申し上げます。

この学術集会に先立ち、9月には、会員の意識向上により、県内の会員の7割以上が日本言語聴覚士協会に加入し、都道府県協議会に参加を認められました。その過程では、各ブロック長や事務局、また、学術研修部員の方々にはたいへんお世話になりました。

まだ1万人もいない全国の言語聴覚士が協力して、日本の言語聴覚障害者のために十分な活動ができるよう資質向上をはかっていくことが必須のことと信じています。

11月6日に、『第5回都道府県士会協議会』が東京の協会事務所で開催され小蘭が参加してきました。現時点で協議会に参加しているのは熊本の次に承認された大分県を含めて14県です。

現在、12月11日に熊本テルサで開催予定の第5回介護フォーラム開催へ向けて、PT、OT、STの3協会合同で、準備を進めています。歴史が長く、数万人の会員を擁するPT、OT両協会の委員からは学ばせていただくものがたくさんあります。当協会も法人化へ向けての準備を進めています。若いSTには、法人化の意味がわかり難いと思いますが、職能団体として法人化して初めて1人前と認定される日本の仕組みです。法人ではないと単なる同好会と一緒に、公式の会議にも声がかからず、会としての人格がないとみなされるので、早急に実現すべき課題です。もちろん社会の中で自分たちの権利を守り、実力をつけていくためにはそれなりの経済力が必要です。各会員の年会費が、このような基礎固めとして使われていきますので、ぜひ継続して会を支えていきましょう。

平成18年度に金沢で開催される第7回日本言語聴覚学会の案内が会員には届いていることと思いますが、石川県の会長からぜひたくさんの演題発表をお寄せくださいとの連絡が来ています。本年度に入って、熊本県のSTの全国レベルでの研究会、学会発表が非常に盛んで、他職種や、他県からも注目されています。金沢の学会の締め切りは、12月20日です。日本言語聴覚士協会のホームページをみてぜひチャレンジして下さい。

今後当県士会でも更に、会員の研修の機会を作っていきたいと思いますので、ぜひ会の運営にご協力の程宜しくお願い致します。

皆様にとって、新しい年が良いお年でありますようにお祈りします。

## 2. 九州地区言語聴覚士合同学術集会のご報告

11月12日（土）、熊本産業文化会館にて九州地区合同言語聴覚士学術集会が開催されました。「言語聴覚士の資質向上と職域拡大を目指そう」をテーマに、シンポジストに熊本県身体障害者能力開発センター所長 相藤絹代氏、介護老人保健施設清雅苑 野尻晋一氏、Teku 2代表 山本千賀子氏をお招きしました。特別講演には熊本市市民病院神経内科部長橋本先生に「脳梗塞と神経心理学」についてお話いただきました。一般演題数は口演12、ポスター11でした。

会の運営準備につきましては、学術研修部では会の開催の1年以上前から手探りの、試行錯誤の繰り返しでした。私たち自身これまで何の気なしに研修会や学会に参加してきましたが、運営の裏方を経験したこと

で、今後は会の円滑な運営に協力する思いで参加できそうです。そして、会の裏方を知ることは、次の世代の皆様にも伝えていく必要があると感じています。

開催前からメールや運営委員会にてご意見・ご助言いただきました理事の皆様及び当日の協力員の皆様にご場をお借りしてお礼申し上げます。

学術研修部 横山

### 3.ブロック便り

[中部]

次回開催 中部ブロック会 新年会

平成18年2月4日(土)に新年会を行います。今年度の活動報告と次年度の活動計画を確認し、中部ブロック会の活動をより充実したものにしたいと考えております。それぞれの先生方の熱い思いや考えを、杯を交わしながら共有し、平成18年度の活動の糧にしたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしております。

[北部]

熊本県士会北部地区勉強会

場所：菊南病院 言語室 時間：午後2時～3時30分 参加者はST9名、学生4名でした。

内容は1) 施設見学 (PT室・OT室・ST室・リハスタッフ室)

2) 菊南病院言語科の業務内容

言語分野 (入院・外来・通所リハビリ 言語訓練の現状報告など)

嚥下分野 (嚥下評価、嚥下回診、NST活動など)

その他 (域医療活動、音楽療法の実践など)

3) 勉強会「簡易注意力の検査の検討 第1報」

以上の内容で行いました。(文責 大塚)

11月19日開催予定(鴻江病院)の勉強会の報告は次回行います。

[南部]南部ブロックからのお知らせ

寒い日が続いておりますが皆様お変わりありませんか。さて南部ブロックでは第8回勉強会を下記の日程で開催します。南部ブロック以外の方の参加もお待ちしております。

記

日時：平成17年11月26日(土) 15時～

場所：にしくまもと病院 3階会議室

内容：施設見学

症例報告 「嚥下障害を呈した1症例」

「高次脳機能障害を呈した1症例」

\*お問い合わせは、にしくまもと病院 ST(畑野、山口、中村、鎌崎)までご連絡ください。

南部ブロック長

折口直美

[東部]

「去る9月16日(金)に、当院の研修室を会場にして第2回のブロック会が開催されました。内容は、西合志病院の山下千明先生が「嚥下の知識の確認について」、くまもと成仁病院の内田が「アテローム血栓性皮質下性梗塞により重度失語症と摂食嚥下障害を呈した症例」を発表させていただくという形式でした。参加人数は、各病院の実習生を含め、23名と、お忙しい中沢山の方が集まってくれました。各テーマの発表後には、様々な質問、経験談、各病院での取り組みなど皆さんからの貴重なご意見を頂き、発表させていただいた私自身、とても勉強になりました。

くまもと成仁病院 内田 智香

[西部]

## 西部ブロック活動報告

9月22日（木）に第3回研究会を行いました。議題は長崎市で行われた摂食・嚥下フォーラムの復講で、楽洋の里の池田聖司先生を発表者として実施しました。参加者は10名でした。なお今回より研究会で復講をしてくださる先生には研修会や学会への参加費を一部援助することとなりました。また、会に先立ってバイオ・ティーンの方が自社の製品の宣伝をされました。やはり嚥下への関心は高く、活発な議論が展開されました。次回の研究会は11月25日（金）に介護老人保健施設ブルーマリンにおいて天草セントラル病院の田中栄一を発表者に、吃音の文献紹介を予定しています。また、12月には忘年会も予定していますので楽しみに。

文責 山口

## 4.理事会議事録

## 平成17年度第3回理事会議事録

日時：平成17年10月7日（金） 19：00～

場所：熊本託麻台病院 管理棟1階会議室

出席者：小菌 三浦 山口 中村 柴田 兼田 折口 宮本 下田 前田（敬称略）

## 【議案】

## 《報告事項》

1. 玉井教授葬儀・お別れ会（7月31日）
2. 三村先生（医保福主催）熊日賞受賞祝賀会（8月2日）
3. 柏木先生（医保福主催）叙勲受賞祝賀会（8月9日）
4. 平成17年第1回医保福理事会（9月16日）
5. 高次脳機能障害対策委員会（9月26日）
6. 日本言語聴覚士協会都道府県士会協議会入会（9月4日理事会で承認）
7. 各ブロック報告
  - ・東部ブロック 西部ブロック 北部ブロック 中部ブロック：9月に勉強会実施
  - ・南部ブロック：ブロック会の際に県士会に入会していないS Tへの情報提供について県士会に入会していない人には従来通り勉強会の案内など送らないことを確認した。

小菌会長が参加

## 《検討事項》

1. 健康フェスティバル（10月9、10日 会場：熊本パレア10階）について
  - ・事業部より今年の内容について報告があった。
  - 北部ブロックからの動員数：8日（土）午前11人 午後14人  
9日（土）午前14人 午後11人
  - ⇒来年は東部ブロックへ動員依頼
  - ・内容：①ことばの相談 ②聴力検査及び説明  
③脳力ゲーム（積み木構成ゲーム、パズル作成ゲーム）
2. 失語症のつどい（10月23日・県立大学）について
  - ⇒熊本リハビリテーション病院から熊本労災病院へ引継ぎ
  - 1）熊リハから言語聴覚士会パンフレット300部請求依頼に対し承認。  
しかし当日配布して余った分は返却してもらう。

- 2) 有志の会解散・消滅→主催を熊本県言語聴覚士会へ委任・譲渡?  
今後名前だけでも連合会として発足していくかを各友の会と検討していく。

3. 都道府県士会協議会会議 (11月6日・東京)

⇒2006年1月8, 9日アルカディア市谷にて生涯学習講習会講師対象講座各県2名

4. 言語聴覚士会九州地区合同学術集会 (11月12日・産業文化会館)

1) 理事を交えた準備委員会開催

日時：平成17年10月15日 (土) 15:00～

場所：熊本託麻台病院 情報管理棟 1階会議室

2) 学術部より報告

- ・事前登録の際、参加費振り込みの証明書を発行すると手数料がかかり4000円を超えてしまった方には当日払い戻しを行うことにする。
- ・今後議員の配置を行う。

5. 介護フォーラム (12月11日・テルサ)

現在、月2回ペースで、小蘭、大塚で熊リハ学院での準備会に参加。本年度で終了。

6. その他

1) くまもと摂食・嚥下研究会について

第1回「熊本3会合同カンファレンス (仮)」の案内

「第16回くまもと摂食・嚥下研究会」& 「第5回熊本NST研究会」& 「第7回PEGケアカンファレンス熊本」

日時：平成17年11月20日 (日) 13:00～16:00

場所：熊本テルサ

2) 事務局移転について→今後検討していく。

【◆次回理事会】

平成18年1月6日 (金) 19:00～ 熊本託麻台病院 情報管理棟1階会議室

